

みなさん、大寒も過ぎましたがまだまだ寒いですねえ。インフルエンザなど大丈夫ですか?

さて、今年初めての会報です。そして、早いものでそろそろ年度末ですね。今年度やってみてこの会はいかがでしたでしょうか?? 提案やご意見もいつもお待ちしております♪。

目次 1. 前回例会報告

2. 伝言板

3. 次回例会案内(次回は3/31。京阪三条か東山近くの「東山いきいき市民活動センター」にて行いますよ。)

4. 編集後記

1. 第四回例会報告

「京都音楽療法研究会」 第4回例会

日時 : 2013年1月6日(日) 13時30分開始

場所 : やさしい音色たちの集い yuj(ゆじゅ)

内容 : ハンマーダルシマーミニコンサート&

これまでの音楽療法活動について&ダルシマーレクチャー

♪演奏及び報告 稲岡大介氏 (<http://www.inaokadaisuke.net/>)

○参加人数 15名

○会計報告 300円(参加費1人分)×15名=4,500円 集金合計 4,500円

経費 4,500円(部屋代として)

○感想

《参加者の皆さんより》

～ハンマーダルシマーミニコンサート&音楽療法活動について&ダルシマーレクチャー～

あたたかいほっこりした空間「y u j」にてCDのBGMに囲まれて定例会がはじまりました。

畑さんより稲岡さんとの出会いから今に至る経緯、ケトル?!ではなくケルト音楽などジョークを交えながらのトークからはじまり、稲岡さんへバトンリレーへ。「プロフィール～音楽療法活動～楽器の由来&説明～ダルシマー演奏～ダルシマーに触れてみよう」という流れあつという間のひとときとなりました。

障がいを持つての方々と音楽を通しての関わりや繋がり、広がり、様々な形へと七変化していく音楽のパワーに触れさせていただきました。

「ミュージックフィールズ」さんの曲作りから練習、コンサートやライブ活動、CDなど音楽が形となって変身しながらいろんな方と共有できる活動…ぜひぜひ生でお目にかかりたいですね。

「ロンドンデリー」や「さくら」などやさしい、ほんわかした音色のダルシマー!

民族舞踊など思わず軽くステップを踏みたくなるような粋で力強い音色のダルシマー!

手首のしなやかな動きなどからだからみなぎる表現の世界へと魅了させていただきました。

後半は楽器に触れながらあちらこちらで即興演奏のコラボ展開へ…!!音楽を通じてみなさまとのひととき、音やスマイルなどでy u jの空間が広がり、まさに音楽療法活動だったかも…。なんて実感&体感しながら終了しました。畑さま、稲岡さまありがとうございました。(I.S)

稲岡さんの人生にも不思議な使命を感じます。

親御さんに強制的に習わされた音楽の道。そして御家族の病気による自ら選んだ福祉の道。それが、知らぬ間にコラボして今がある。まだまだお若い、これからのご活躍が楽しみです。

ハンマーダルシマーのこと沖縄出身の私としては、中国から琉球を経て日本に入った歴史があるというコメントだけで好きになりました（笑）自分のブログ（見えないものを見るということ）のところにも載せましたが、1600年ごろ琉球は東アジアとの貿易で潤っていた頃です。中東でできた楽器が西と東に伝わって（シルクロードでしょうね）いくことで、その運命も変わる。なんか、歴史が壮大で面白いですね。

CD買わせて頂きました。ア～！サイン貰うの忘れた～手の届かない処に（ビッグアーティスト）いかれる前のサインだったのに・・・。（T.H）

《会場を貸していただいた畑さんより》

yu j（ゆじゅ）に来てくださった皆さん、ありがとうございました。

例会とはいえ、町中でない判りにくい処へ電車を乗り継いで足をはこんで載って感謝です。

あの音色は是非yu jで聞いて載きたいという私の思いが叶って、嬉しい一日でした。

yu jはサンスクリット語で『結びつき』という意味があり、ヨガの語源でもあると聞いています。

日頃は、ハンマーダルシマーと指でつま弾く小さな弦楽器の教室として使用しています。

2010年にダミアン先生にシターコンサートをしていただき、今回稲岡さんにハンマーダルシマー。

あの空間は、弦楽器の優しい音色がよ良く合う事を再確認しました。

今のそしてこれからの私自身の音楽との関わりの大事な役目をしてくれる、そんな場を大切に、新たな『結びつき』が広がって行く事を願っています。

皆さんからの、「こんな事したら？」「こんな事したいんやけど」とかのお声も大歓迎です。

そして、息子のような気持で応援している稲岡さんのコンサートもどうぞよろしく！です。

《稲岡さんより…》

バリアフリーミュージックガーデンの稲岡です。

1月6日はお世話になりました。

音楽療法の勉強をさせて欲しい、との思いから入会させて頂いたのですが、大先輩の前で発表なんてとても恐縮ながら僕なりの活動を報告させて頂きました。

10数年の音楽生活の中、「ダルシマー」「音楽療法」を同時に発表したのは初めての経験でした。

この2つを纏めて話しするには僕の生い立ちから話した方が分かりやすいかなと思い、紙面でのプロフィールやコンサートでは話す事が無い暴露的な話しをしました。

兵庫県内でもうちの法人の活動は「音楽療法では無い」とよく言われるのですが、それでいいんです。

障がいを持ってても「生きがい作り」のお手伝いをモットーに思っていて、

「ミュージックフィールズ」（健常者と障がい者の音楽グループ）

「バリアフリーミュージックガーデン」（障がい者の為の音楽教室）

を中心に活動してます。

まだまだ未熟な部分が多いので皆様からご指導・ご鞭撻を頂けたら幸いです。

今後共どうぞ宜しくお願い致します。

NPO法人バリアフリーミュージックガーデン 代表 稲岡大介

<http://barrierfreemusicgarden.jimdo.com/>

2.伝言板

HP 掲示板に載せられた「古巣」京都音楽院/京都国際音楽療法センターのイベントを載せます(^)。

こちら事務局の下西と申します。いつも有難うございます。春のイベントがございます。平日昼間の開始時間となりますが、万障お繰り合わせの上、是非ご参加ください。

新しい音との出会い【春のセミナーコンサート】2013年3月14日(木)

”お勧めポイント” 一日まるごと、演奏体験&コンサートで楽しめます!

【A】シターレクチャーコンサート&ワークショップ

講師) ダミアン原田 場所) 1階ホール

時間) 14:15~15:45 (前半コンサート/後半体験レッスン)

受講料) 3,675円/コンサートのみ1,050円

【B】ハンマーダルシマー

講師) 稲岡大介 場所) 京都音楽院教室

時間) 13:00~14:00 グループ ※個人レッスン可(30分) 時間は要問合せ

受講料) グループ・個人(各)2,100円

【C】フィドル(ヴァイオリン)

講師) 大城敦博 場所) 京都音楽院教室

時間) 13:00~14:00 グループ ※個人レッスン可(30分) 時間は要問合せ

受講料) グループ・個人(各)2,100円

【D】ティン・ホイッスル(アイルランドの笛)

講師) 金子鉄心 場所) 京都音楽院教室

時間) 13:00~14:00 グループ ※個人レッスン可(30分) 時間は要問合せ

受講料) グループ・個人(各)2,100円

【E】スペシャルセミナーコンサート”ケルト・バトル” 金子鉄心 VS 大城敦博 VS 稲岡大介

開演) 19:00~ 場所) 1階ホール

入場料) 2,100円

お申込み: 京都音楽院 TEL (075) 211-4556 まで。詳しくは、京都音楽院HP

<http://www.jeugia.co.jp/ongakuin/pdf/harusemi.pdf> より案内をご覧ください。

3.次回例会

京都音楽療法研究会 第5回例会のお知らせ

今年度最後の例会は、事務局北田がやらせていただくことになりました。年度末のお忙しい日程ですが、どうぞ会いに来てください。

日時: 2013年3月31日(日) 13:30~16:30 ※受付13:10~

来年度の例会などのことも出来れば皆さんでお話したいなと思います。

それから!終了後、よかったらお茶かご飯(飲み)か行きませんか~?(また!?)

それなら参加できるという方もご連絡ください。

夜には会員の花木さんのライブもあるとのこと。詳しくはHP 掲示板をご覧ください♪

話題提供者: 北田 朋子

内容: 「グループを、ひっぱらずにみんなで生き生きすることについて考える

~PCAGIP(ピカジップ)法という事例検討を通して」

私、北田が興味を持っているものの一つとして「ファシリテーター」という在り方があります。これは、ある集団などにおいて、いわゆるリーダーのように方向を「決める」のではなく、集団のメンバーと同じ目線に立ち、それぞれの持ち味を生かして進んでいけるように「促進する」人というような意味です。なかなか難しいような、案外音楽療法の場面でも皆さんが知らず知らずのうちにやっている場合もあるような在り方かなと思います。

私の大学院での師匠である村山正治先生が開発した事例検討法で PCAGIP 法というのがあります。(例えばこちら→ http://www.unite22.co.jp/?page_id=81) これは、人間関係や臨床現場におけるさまざまなお困り事を、みんなで考えていくやり方なのですが、その事例を提供した人だけでなくとりまく参加者もいい時間だったなあと思えるということを私自身も体験してきました。これを進めて行く人も「ファシリテーター」と呼ばれています。今回、北田が未熟ながらその役をやってみたいと思います。私を育てるお手伝い(笑)という意味でもお越しいただけるとうれしいです。

注意! 来ていただく方は何らかの「事例」を持ってきていただきたいのです。

内容:自分の人間関係、臨床現場での困りごとなど、何でも OK です。ですが、

- ①人から聞いた話ではなく、自分が関係していること
 - ②「ピアノが上手く弾けない…」等自分の中での悩みではなく、他人がからむ困りごと
 - ③人に話しても良い程度の「軽い」困りごと
- をお願いします。

様式:様式は問いません。5行程度の簡単な文章で結構です。

※申込時に送っていただいても当日紙で渡していただいてもどちらでも OK です。

※皆さんの中からこの方法に適しそうな内容を一つ選ばせていただく予定です。ご了承ください。

申 込 : 3/27(水)までにメール(研究会宛。上記参照。)or **ハガキ**(畑陽子様宛)にて。

《大事なこと》 お申込なしに来られた方には、資料等の用意が出来ません。そんな場合は、資料原本を、受付でお貸ししますのでご自分でコピーに行ってくださいね♪
逆に申し込んでいて来られなくなった方には、資料の用意をしております。
なので買い取りをお願いしますね。ご協力の程よろしく申し上げます<m(_)_m>。

参加費 : 場所代(400円)を、参加者で割ります(大体の金額で)。別途、資料コピー代がかかることがありますので、小銭をご用意してご参加くださると助かります。

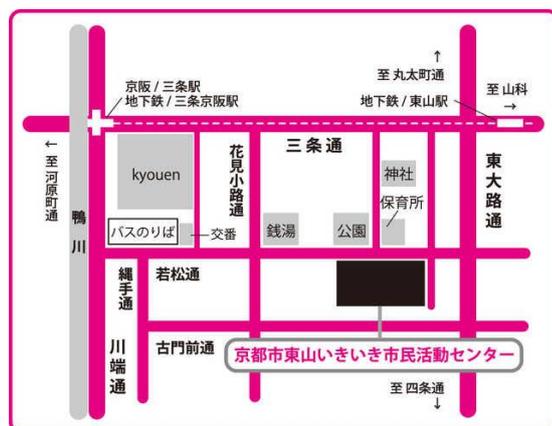
場 所 : 東山いきいき市民活動センター1F 会議室 1

東山いきいき市民活動センター

〒605-0018 京都市東山区花見小路通古門前上る巽町450番地
(花見小路通古門前上る東入る南側。保育所と公園の向かい側)

■最寄駅・バス停■ 各駅、停留所より徒歩5~7分です。

【京都市営地下鉄東西線】三條京阪・東山 【京阪本線】三條
【京都市バス】5, 12, 46, 100, 201, 202, 203, 206 系統 … 東山三條
5, 10, 11, 12, 59 系統 … 三條京阪前



4.編集後記~下関だより~

一人暮らし(=大学院入学=音楽と離れた生活)を始めて約1年が過ぎようとしています。最近感じたのですが、自分の感覚が開いている感じというか、涙もろくなった気がします(あ、歳のせい?寂しいだけ?)。がしがし仕事をしている時には、「感覚を開き」過ぎてしまうと傷つくことも多く、やっていけないからかなとも思いますが、たまにはこういう時期も必要だな、ありがたいと感じる今日この頃です。皆さんの最近の「泣き」ポイントは何でしたか?